

2025年度業務実績報告書

提出日 2026年1月16日

1. 職名・氏名 教授 岡田隆志

2. 学位 学位 博士、専門分野 社会福祉学、授与機関 ルーテル学院大学、
授与年 2022

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 精神保健ソーシャルワーク実習(4)4年次 精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅰ（2）3年次 精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅱ（2）4年次 精神保健ソーシャルワーク演習（2）4年次 精神保健ソーシャルワーク演習Ⅰ（2）3年次 精神保健福祉制度論（4）3年次 精神保健福祉の原理（4）2年次 精神医学(4)2年次 卒業研究指導（4）4年次 履修者なし 社会福祉演習(2) 3年次 現代人権論(2)1年次（オムニバス） 隔年開講で本年度無し 精神保健福祉特論 大学院修士課程 精神保健福祉演習(2) 大学院修士課程 修士論文指導(8) 大学院修士課程 保健医療福祉演習(2)（オムニバス） 大学院博士課程
②内容・ねらい ・主には国家資格である精神保健福祉士の指定科目を担当した。 ・精神保健福祉士国家資格に必要な実習の主担当を担った。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 ・要配慮学生のうち、通学が困難であった学生等にオンライン・オンデマンドでの講義を実施するなど教育的な配慮・工夫を行った。
(2)その他の教育活動
内容

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
①著書	・共著 最新精神保健福祉士養成講座「ソーシャルワークの理論と方法【精神専門】(第2版) 中央法規出版 2025.
	【1本】
②学術論文(査読あり)	・共著 Analysis of Local Authorities Providing Mental Health Consultation: Towards Establishing a Community-Based Integrated Mental Health Care System. THE INTERNATIONAL JOURNAL OF HEALTH Planning and Management 41(1).2025 (掲載)
	【1本】
③その他論文(査読なし)	・単著「"自分はどうなってしまうのか"に寄りそうー みんなで考えた統合失調症の未来；統合失調症は、どのように始まりますか?」こころの化学, 240,2025.
	【1本】
④学会発表等	
	【0件】
⑤その他の公表実績	・共著「法定研修と OJT が連動した相談支援専門員養成体制構築のためのハンドブック」2025
	【0本】
(2)科研費等の競争的資金獲得実績	
【学外】	
1)若手研究	
自治体の精神保健福祉相談員のキャリアパス開発に関する研究 研究代表者	
2)基盤研究(C)一般	
精神障害者のパブリックスティグマ低減に向けた効果的な介入方法の開発に関する研究 分担研究者	
3)厚労科研	
第8期障害福祉計画の精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に係る成果目標の見直しに資する研究 分担研究者	
(3)特許等取得	
(4)学会活動等	
・日本精神保健福祉学会 理事 ・日本福祉教育・ボランティア学習学会 査読委員	

5. 地域・社会貢献活動

1. 福井県障がい者施策推進協議会委員（2023.4～現在に至る）
2. 福井県障がい者自立支援協議会人材育成部会委員（2025.4～現在に至る）
3. 福井県再発防止推進連絡協議会 会長(2024.4～現在に至る)
4. 福井県引きこもり支援専門チーム派遣事業アドバイザー（2022.4～現在に至る）
5. 坂井地区障害児者総合支援協議会アドバイザー（2023.4～現在に至る）
6. 永平寺町障害者自立支援協議会 会長（2023.4～現在に至る）
7. 敦賀市高齢者・障がい者権利擁護連絡協議会 会長(2024.4～現在に至る)
8. 金津高校 開放講義(2025.12)
9. 福井県福祉総合相談所主催研修など、県内研修会講師 5回
10. （公社）日本精神保健福祉士協会主催研修の講義 5本
11. バリアフリー演劇 開催（2025.5月）

6. 大学運営への参画

(1)補職
・教職課程部会 委員 ・ハラスメント等人権問題委員会 委員 ・FD 部会委員
(2)委員会・チーム活動
（看護福祉学部委員等） ・大学院研究活性化ワーキング 委員 ・大学院入試 2 次試験（社会福祉学専攻）面接委員 （社会福祉学科委員等） ・カリキュラム検討委員会 委員
(3)学内行事への参加
・大学入学者選抜大学入学共通テスト監督者 ・大学入学者選抜（一般選抜）試験監督者 ・オープンキャンパス担当
(4)その他、自発的活動など